

# 富谷市介護保険入所系施設実態調査 集計結果について

富谷市保健福祉部  
長寿福祉課

# 1. 実態調査の概要について

## (1) 調査目的

・令和6年3月末に策定した「富谷市高齢者保健福祉計画・第9期介護保険事業計画」の進捗状況において、市内の入所系施設の現状や課題等を把握し、関係者の皆様と連携を図るため、昨年度に引き続き、入所系施設における実態調査を実施し、来年度に予定する厚生労働省から示される「介護人材実態調査」における基礎資料の検討を図るもの。

## (2) 調査対象施設(市内12施設)

- ・特別養護老人ホーム(4)
- ・介護老人保健施設(2)
- ・認知症高齢者グループホーム(3)
- ・軽費老人ホーム(2)
- ・住宅型有料老人ホーム(1)

※軽費老人ホーム及び住宅型有料老人ホームについては、定員20名以上の施設を対象に実施。

## (3) 調査実施期間

- ・調査基準日：令和7年1月1日(水)

※宮城県老人福祉施設等入所状況調べ(3ヶ月毎1日現在)の基準日と同日とする。

# 1. 実態調査の概要について

## (4) 調査項目(全14設問)

### ①施設等における入所状況について

【設問1】 定員数と入所者数(令和7年1月1日現在)について

【設問2】 入所申込者数(令和7年1月1日現在)について

### ②自然災害や感染症対策について

【設問3】 業務継続計画(BCP)の策定状況について

【設問4】 災害時の管理・運営における職員向けマニュアルについて

### ③介護人材の確保、業務効率化・質の向上について

【設問5】 介護人材の不足状況について

【設問6】 介護人材を募集する場合の方法・媒体について

【設問7】 介護人材の不足により生じている問題について

【設問8】 職員確保のための取り組みについて

【設問9】 施設で導入しているもの

【設問10】 障害者雇用の実施について

【設問11】 障害者の実習(トライアル雇用を含む)や受入状況について

【設問12】 就職をめざす障害者の実習(トライアル雇用を含む)について

【設問13】 利用者への虐待やハラスメント防止のための工夫について

【設問14】 職員への暴力やハラスメント防止のための工夫について

## 2. 実態調査の結果について

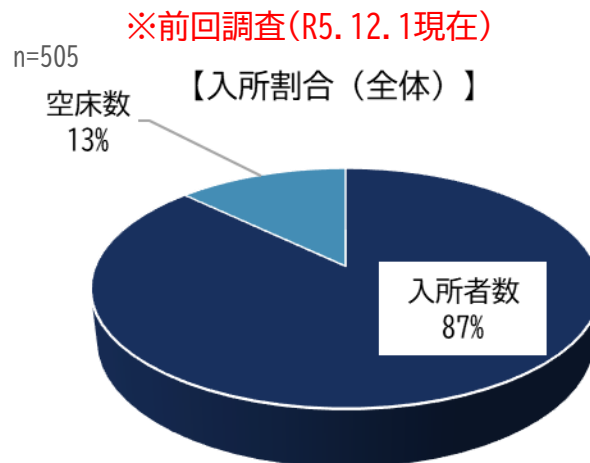
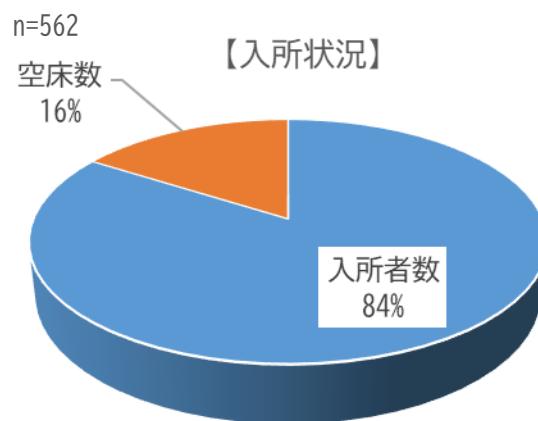
### (1) 回答状況(市内12施設)

- ・ 回答施設数：12施設(回答率100.0%)

#### ①施設等における入所状況について

【設問1】 貴施設の定員数と入所者数(令和7年1月1日現在)をご記入ください。

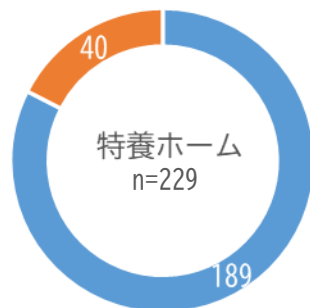
- ・ 市内12施設全体の定員総数562名に対して、入所者総数は472名(入所割合84.0%)となっています。
- ・ 施設の空床総数は90名となり、割合は定員総数全体の16.0%となっています。
- ・ 前回調査(R5. 12. 1現在)と比べると空床総数が25床の増加となっています。



## 2. 実態調査の結果について

【施設区分別入所者数(介護度内訳)】

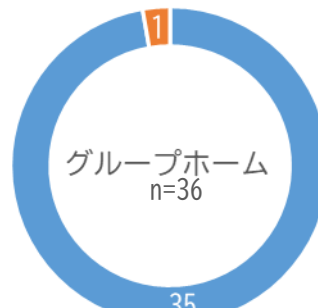
■ 入所者数 ■ 空床数



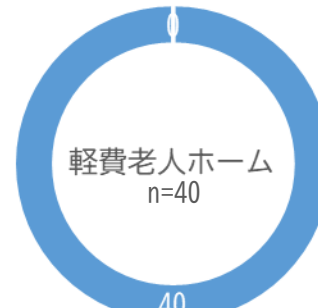
|     |     |
|-----|-----|
| 介護1 | 3   |
| 介護2 | 19  |
| 介護3 | 56  |
| 介護4 | 68  |
| 介護5 | 43  |
|     | 189 |



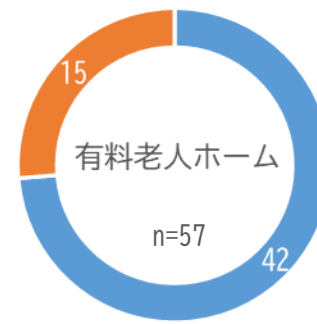
|     |     |
|-----|-----|
| 介護1 | 20  |
| 介護2 | 22  |
| 介護3 | 33  |
| 介護4 | 36  |
| 介護5 | 55  |
|     | 166 |



|     |    |
|-----|----|
| 介護1 | 6  |
| 介護2 | 12 |
| 介護3 | 10 |
| 介護4 | 3  |
| 介護5 | 4  |
|     | 35 |



|     |    |
|-----|----|
| 支援1 | 13 |
| 支援2 | 5  |
| 介護1 | 11 |
| 介護2 | 4  |
| 介護3 | 1  |
| 介護4 | 1  |
| 介護5 | 1  |
| その他 | 4  |
|     | 40 |

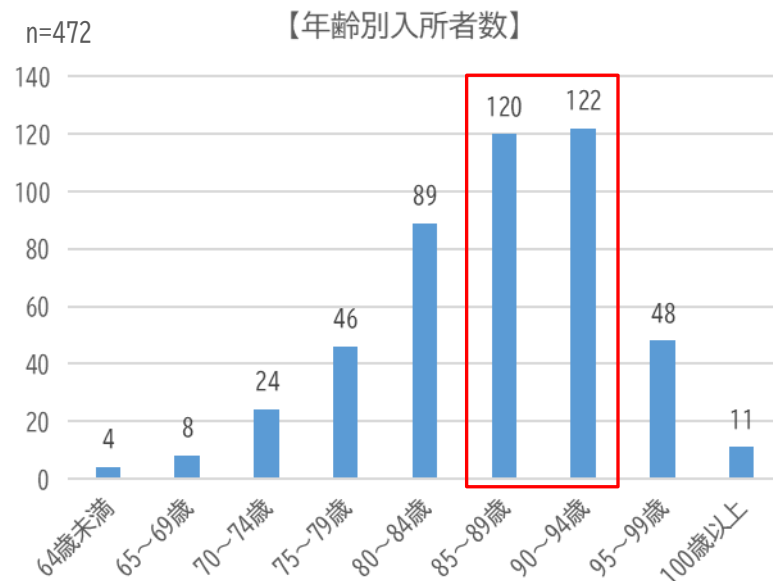
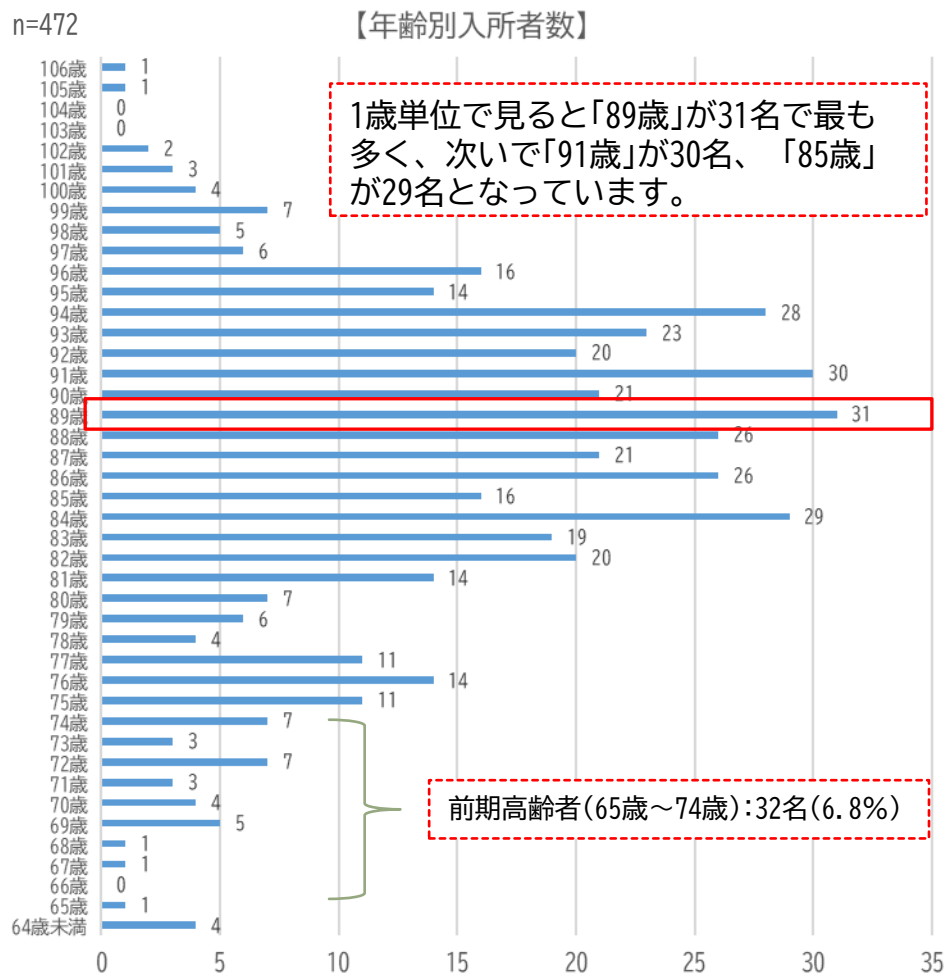


|     |    |
|-----|----|
| 支援2 | 2  |
| 介護1 | 6  |
| 介護2 | 5  |
| 介護3 | 9  |
| 介護4 | 10 |
| 介護5 | 10 |
|     | 42 |

・施設区分別の空床総数を見ると、特別養護老人ホームが40名と最も多く、次いで老人保健施設が34名、住宅型有料老人ホームが15名となっています。

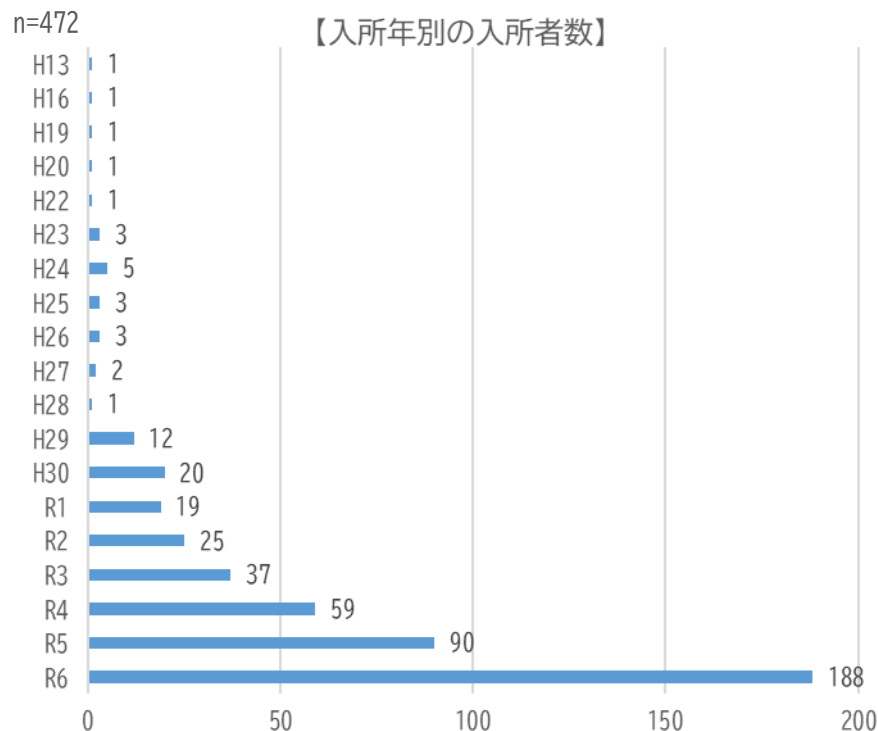
また、グループホーム、軽費老人ホーム(ケアハウス)については、ほぼ定員数に到達している状況となっています。

## 2. 実態調査の結果について

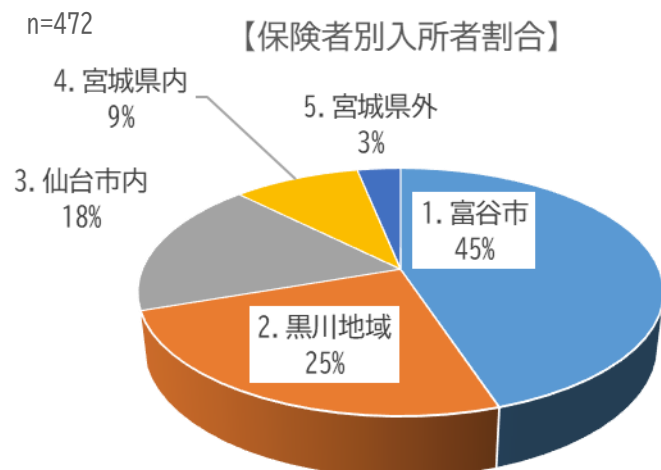


- ・5歳単位で見ると「90～94歳」が122名で最も多く、次いで「85～89歳」が120名となっています。
- ・上記2つの年代を合わせると全体の51.3%を占めている状況となっています。

## 2. 実態調査の結果について



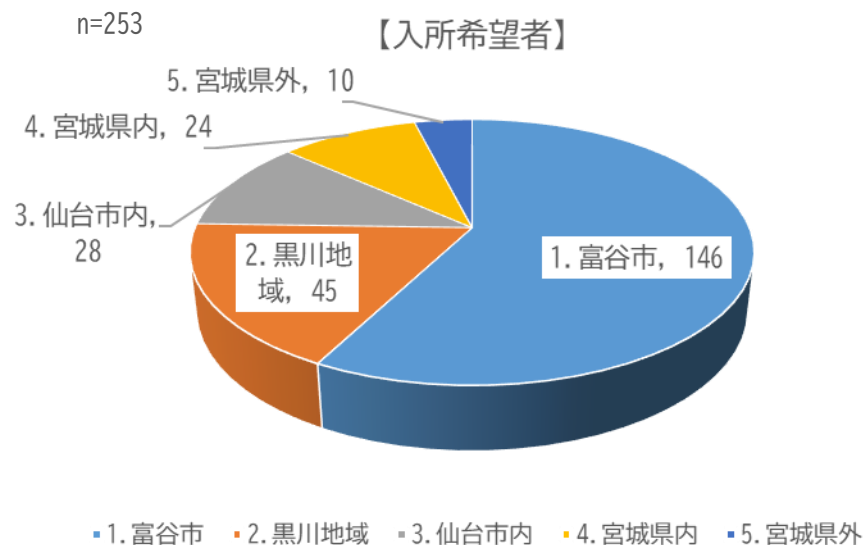
- ・入所時期について年別で見ると、令和6年中の入所が最も多く188名(39.8%)、次いで令和5年が90名(19.0%)となっています。最長はH13入所者1名となっています。
- ・直近2力年間で見ると合計で278名となり、入所者全体の58.9%を占めています。



- ・保険者別の入所者を見ると、富谷市が212名で全体の44.9%の割合となっています。
- 次いで黒川地域(大和町、大衡村、大郷町)が117名で24.8%、仙台市内が84名で17.8%、県内が44名、県外が15名となっています。
- ・病院からの紹介や、介護人材紹介センター経由での入所申込により、市外の方からの入所申込が多い傾向となっています。

## 2. 実態調査の結果について

【設問2】 貴施設の入所申込者数(令和7年1月1日現在)をご記入ください。



・ 保険者別に見た入所申込者については、全体で253名となり、富谷市が146名で57.7%と最も多くなっています。次いで黒川地域(大和町、大衡村、大郷町)が45名で17.7%、仙台市内28名、県内24名、県外10名となっています。

※入所希望者数は以前の措置制度とは異なり、申込は契約制となり自由かつ複数施設へ申し込むことができるようになっていたため、その多くは重複しています。



◎抽出条件(実質待機者について)

・ 入所申込者で保険者が富谷市の方146名のうち、要介護度3以上(31名)で、重複者(被保険者番号or生年月日)、死亡転出者を除き、在宅(有料ホーム除く)でカウント…8名  
※前回調査(R5. 12. 1現在)実質待機者…27名

## 2. 実態調査の結果について

### ②自然災害や感染症対策について

【設問3】 貴施設は「業務継続計画（BCP）」を策定していますか。※令和6年4月より義務化

#### ①新型コロナウイルス感染症業務継続計画について

- ・「新型コロナウイルス感染症業務継続計画」については、全12施設が策定済みとなっています。  
→令和5年度：策定済みが9施設、策定予定が2施設。

#### ②自然災害業務継続計画について

- ・「自然災害業務継続計画」については、全12施設が策定済みとなっています。  
→令和5年度：策定済みが8施設、策定予定が3施設。

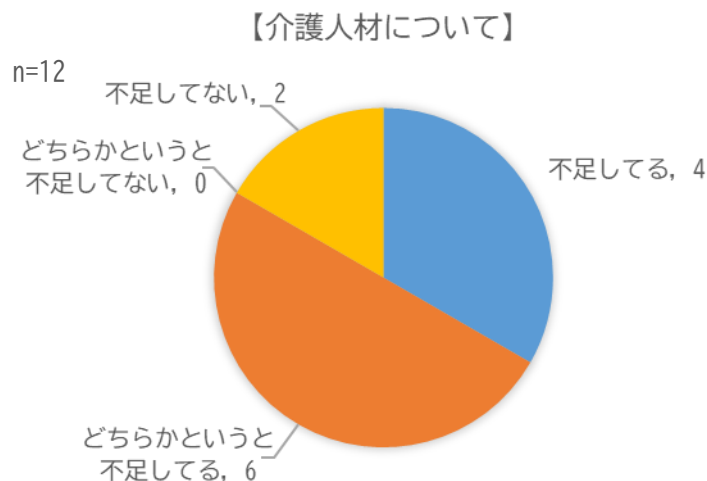
【設問4】 貴施設は災害時の管理・運営について明文化した職員向けマニュアル等を作成していますか。

- ・「災害時の管理・運営について明文化した職員向けマニュアル等」については、11施設が策定済みで1施設が策定予定となっています。

## 2. 実態調査の結果について

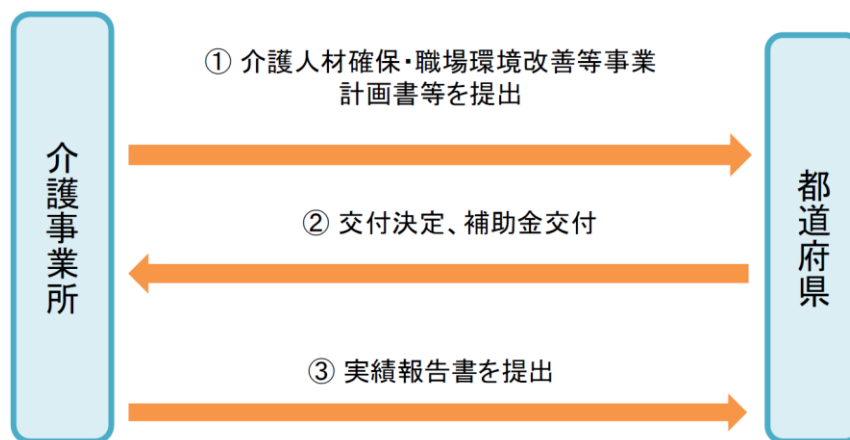
### ③介護人材の確保、業務効率化・質の向上について

【設問5】貴施設では、現在、介護人材が不足していると感じますか。（回答は1つのみ）



・「介護人材の不足感」については、「不足している」が4施設、「どちらかという不足している」が6施設と、殆どの施設において不足感がある状況となっています。

○介護人材確保・職場環境改善等に向けた総合対策  
（介護人材確保・職場環境改善等事業）

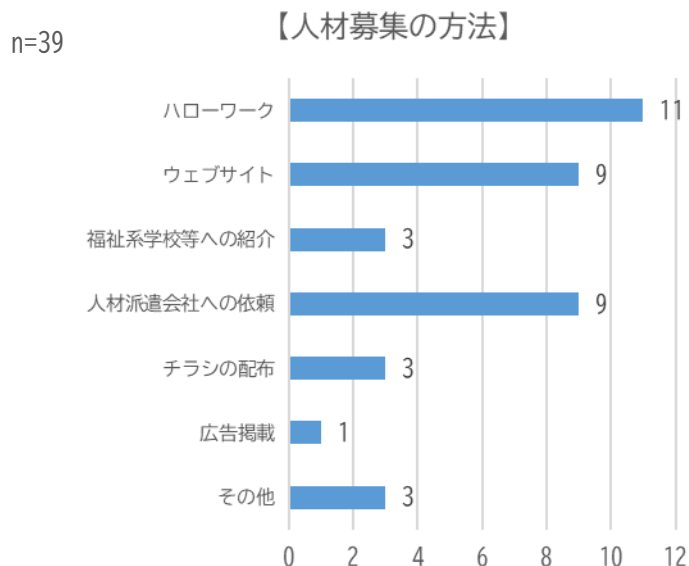


※ 国保連システムを改修し、都道府県は、国保連から提供された各事業所の交付額一覧に基づき交付決定を実施。国保連システムを改修するとともに、国・都道府県に必要な事務費等を確保

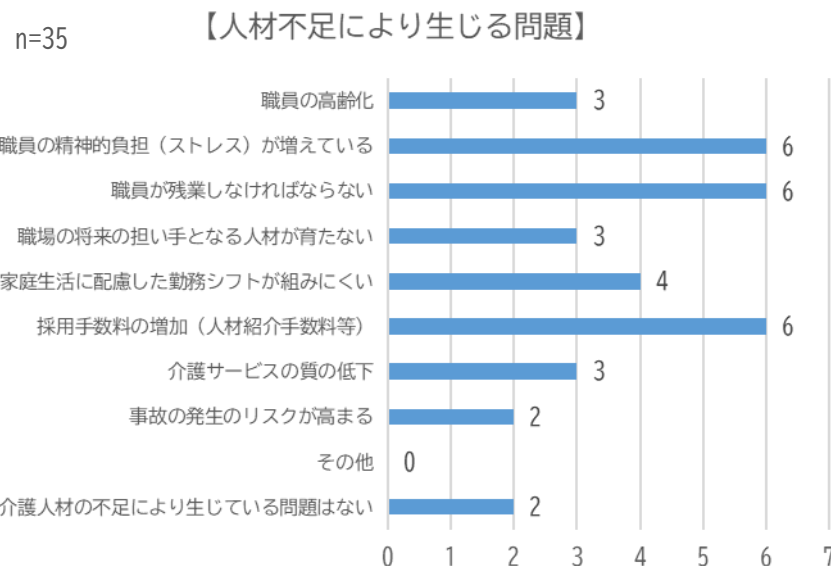
資料：令和6年11月19日厚生労働省老健局

## 2. 実態調査の結果について

【設問6】 貴事業所では、介護人材を募集する場合、どのような方法・媒体を利用していますか。  
(回答はあてはまるもの3つまで)



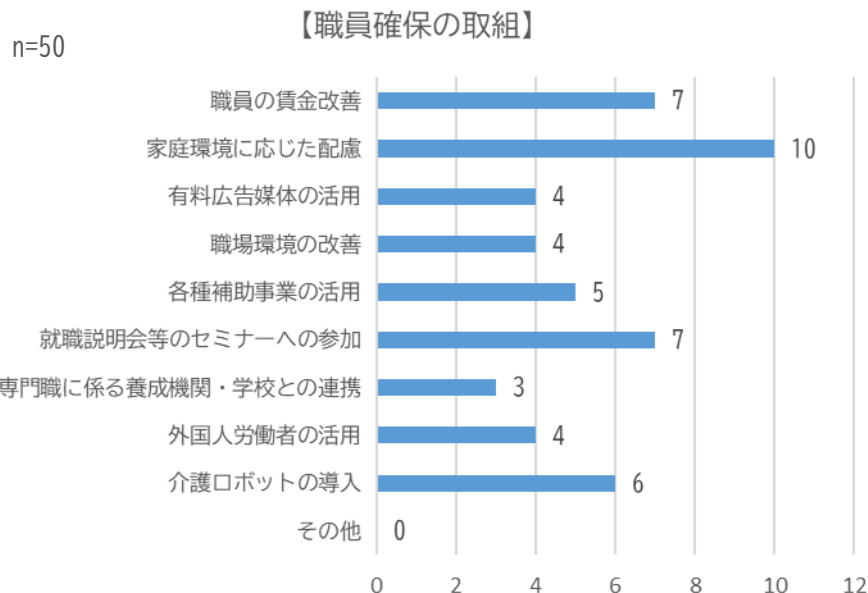
【設問7】 貴施設では、介護人材の不足により生じている問題がありますか。(回答はあてはまるもの3つまで)



・介護人材の募集方法については、「ハローワーク」が最も多く、次いで「ウェブサイト」、「人材派遣会社への依頼」となっています。

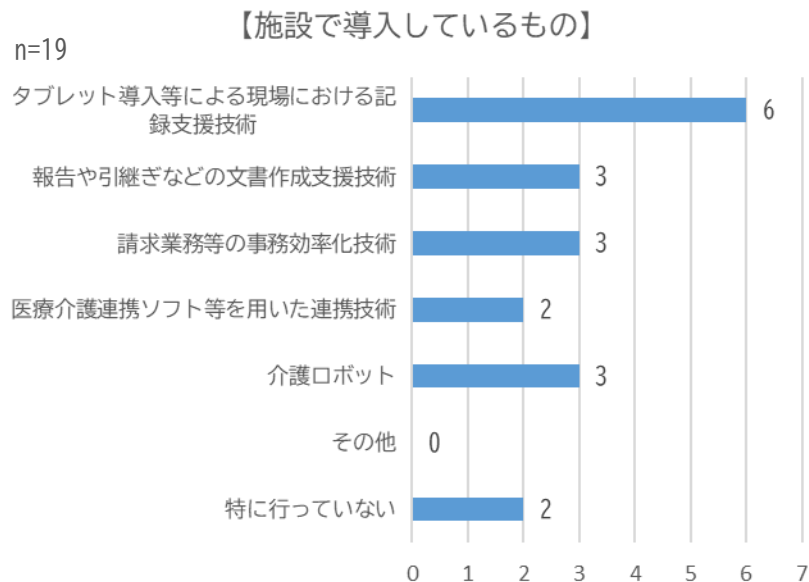
## 2. 実態調査の結果について

【設問8】貴施設では、介護職員の確保のために取り組んでいる(取り組んでいた)ことはありますか。(回答はあてはまるもの全て)



・「家庭環境に応じた配慮が最も多く、次いで「賃金改善」、「セミナー参加」「介護ロボットの導入」となっています。

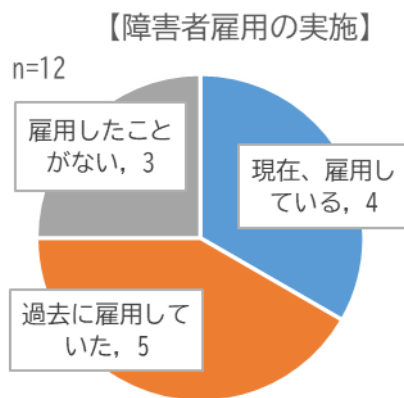
【設問9】貴施設で導入しているものについて、ご回答ください。(回答は当てはまるもの全て)



・「タブレット導入」が最も多く、その他様々な技術を導入しています。

## 2. 実態調査の結果について

【設問10】貴施設では、障害者雇用を実施していますか。



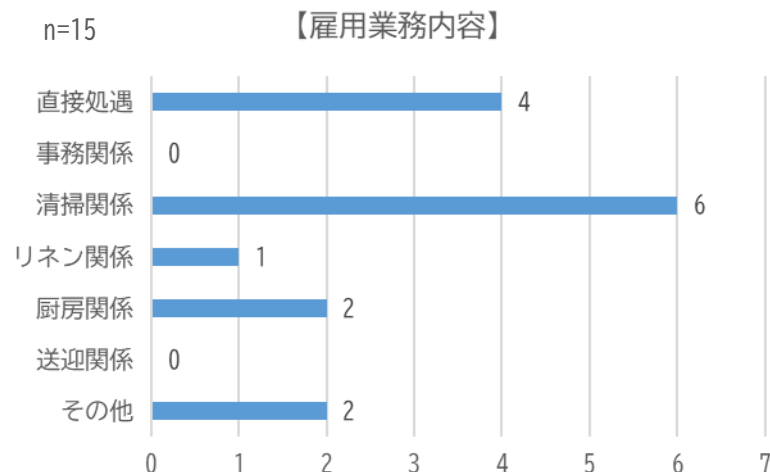
・障害者雇用については、「雇用している」が4施設、「雇用していた」が5施設、「雇用したことがない」が3施設となっています。

○障害者の法定雇用率の段階的な引き上げ

| 民間企業              | 現行             | R6年4月～       | R8年7月～         |
|-------------------|----------------|--------------|----------------|
| 法定雇用率             | 2.3%           | 2.5%         | 2.7%           |
| 障害者雇用の対象となる事業主の範囲 | 従業員<br>43.5人以上 | 従業員<br>40人以上 | 従業員<br>37.5人以上 |

厚生労働省「障害者雇用制度の概要」

【設問10で「雇用している」「過去に雇用していた」と回答した施設のみ】主な業務内容は何ですか。（回答は当てはまるもの全て）

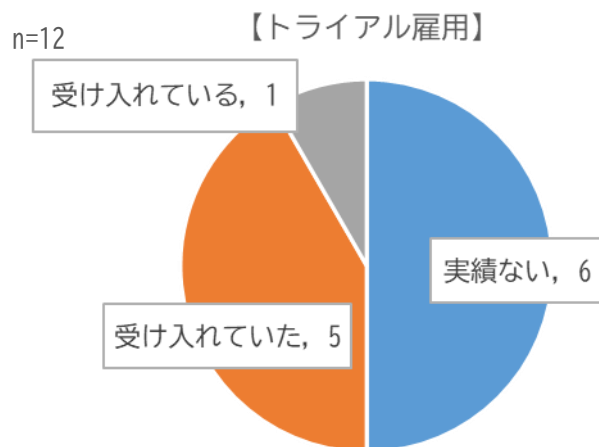


・雇用業務の内容については、「清掃関係」が6施設、「直接処遇」が4施設などとなっています。

・「その他」は、利用者の見守り、看護業務となっています。

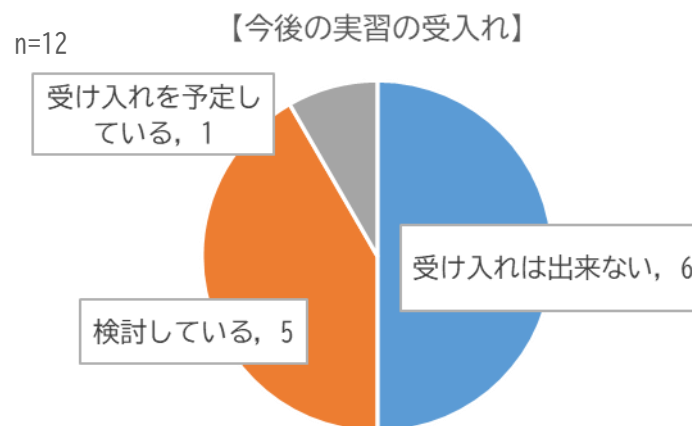
## 2. 実態調査の結果について

【設問11】 貴施設における、就職をめざす障害者の実習(トライアル雇用を含む)や受入れ状況について



・障害者の実習については、「実績ない(受入れたことがない)」が6施設、「過去に受け入れていた」が5施設、「実習を受け入れている」が1施設となっています。

【設問12】 貴施設における、今後、就職をめざす障害者の実習(トライアル雇用を含む)について



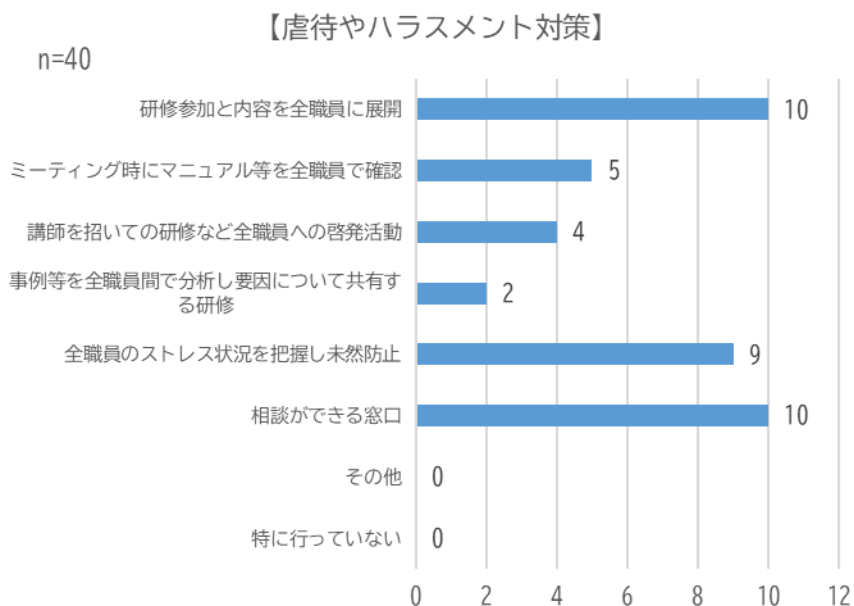
・今後の障害者の実習については、「受け入れは出来ない」が6施設、「検討している」が5施設、「受け入れを予定している」が1施設となっています。

※障害者トライアル雇用

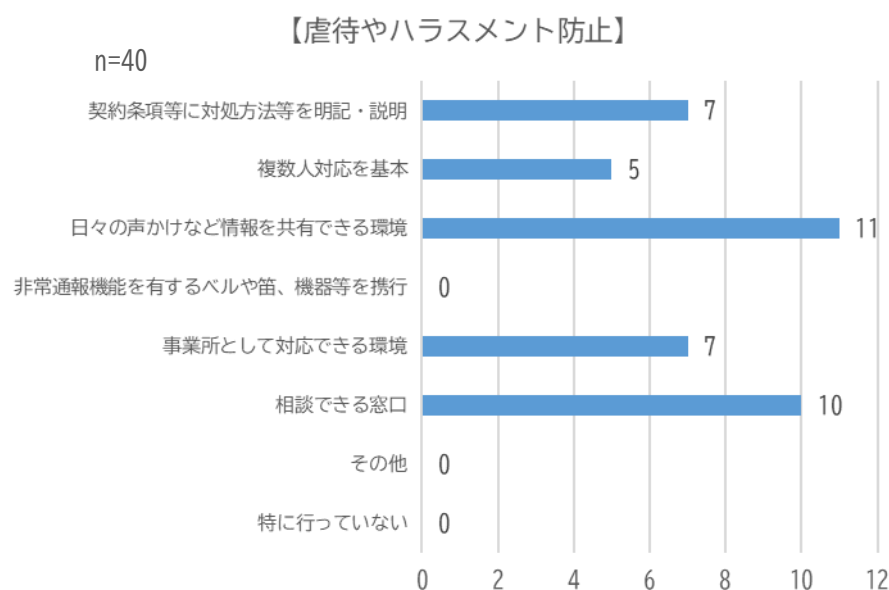
就職が困難な障害者を原則3ヶ月間、「試しに」雇用することにより、継続雇用のきっかけを作ることを目的とした制度。

## 2. 実態調査の結果について

【設問13】 職員による利用者への虐待やハラスメントを防止するため、どのような工夫を行っていますか。（回答は当てはまるもの全て）



【設問14】 利用者による職員への暴力やハラスメントを防止するため、どのような工夫を行っていますか。（回答は当てはまるもの全て）



### 自由回答

- ・利用者に各施設の特徴を周知するような取り組みができると良い。

## 3. その他

### 令和6年度 介護保険入所系施設における意見交換会の開催

#### (1)開催日時及び場所

令和7年1月30日（木）午後2時から  
富谷市保健福祉総合支援センター 研修室

#### (2)参集範囲(市内12施設)

- ・ 特別養護老人ホーム
- ・ 介護老人保健施設
- ・ 認知症高齢者グループホーム
- ・ 軽費老人ホーム(ケアハウス)
- ・ 住宅型有料老人ホーム

※軽費老人ホーム及び住宅型有料老人ホームについては、定員20名以上の施設を対象に実施。

#### (3)内容

- ・ 介護保険入所系施設における実態調査の集計結果について
- ・ 介護サービス事業所向け情報提供サイト「富谷市ケア倶楽部」について
- ・ 意見交換その他